

都市再生整備計画(第8回変更)

第1期松江総合運動公園周辺地区

しまねけん まつえし
島根県 松江市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	島根県	市町村名	マツエシ 松江市	地区名	第1期松江総合運動公園周辺地区	面積	75.5	ha
計画期間	令和2年度～令和6年度	交付期間	令和2年度～令和6年度					

目標 ・スポーツと健康づくりや観光振興などを結び付け、既存ストックを活用したスポーツによるまちづくりを分野横断的に進める 本市の屋外スポーツ拠点施設である松江総合運動公園を活用し、スポーツに親しむ市民の割合を高めるとともに、スポーツを通じて本市を訪れる観光客の増加を図り、スポーツを通じた賑わいのある魅力的なエリアとして整備する。 ・災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを進める 松江総合運動公園は、指定緊急避難場所に指定しているため、災害に備えた避難施設の機能強化を図るとともに、災害時における近隣住民の避難経路及び第一次緊急輸送道路に指定されている山陰自動車道の機能確保のために、山陰自動車道に架かる橋梁の長寿命化対策を行い、災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせるエリアとして整備する。
目標設定の根拠 都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。 本市の人口は、平成12年をピークに減少に転じ、特に市街地中心部においては、空き家や空き地、駐車場といった低未利用地が増加する等様々な問題が顕在化してきている。今後、市街地の更なる空洞化が進み、都市としての魅力や賑わいが低下するとともに、今ある生活サービス機能の撤退や公共交通の利便性の低下を招き、結果として市街地での生活機能が損なわれていくことが懸念されている。 このため、平成30年3月に改定した都市マスタープランでは、公共交通網を都市の骨格に位置付け、大規模商業施設や総合病院などの高次都市機能が集積する市の中心部を「都市の中核」、その周辺の生活利便性が高い地域を「都市の中核周辺」、そして全市域の小学校や鉄道駅周辺の居住や生活サービス機能が一定程度集積している地域を「生活維持の中核」に位置付け、居住や生活サービス機能の集積を維持するとともにそれらの地域が有機的につながる都市構造(コンパクト・プラス・ネットワーク)を目指すべき将来都市構造に定めた。 さらに、平成31年3月には、都市マスタープランで示すまちづくりの理念や基本方針、将来都市構造を踏襲して立地適正化計画を策定し、「都市の中核」及び「都市の中核周辺」に居住誘導区域と3つの都市機能誘導区域を設定し、持続可能な都市構造の確立に向け取組を進めている。 本地区を含む都市機能誘導区域「JR乃木駅・島根県立大学周辺エリア」においては、都市機能誘導に関する施策に、民間投資の促進による生活利便機能の維持・充実を掲げている。誘導施設の一つである、松江総合運動公園のスポーツ機能を充実・強化することで、全国規模のスポーツ大会の誘致や公園内の施設利用者数の増加を図るとともに、「Park-PFI制度」などを活用して、民間による飲食店や売店などの機能の導入を進め、松江総合運動公園を含めた周辺地区の魅力向上と公園施設の維持管理に係る財源の確保を目指す。 また、本市は豪雨時の水害リスクが高いことから、高台にあるという立地特性を生かして松江総合運動公園の防災機能の強化を図り、市民の災害時における安心感の向上を目指す。
まちづくりの経緯及び現況 【経緯】 ・本地区周辺では、人口増加に伴う住宅地の需要に対応するため、昭和54年より乃木土地区画整理事業(72.2ha)に着手。 ・土地区画整理事業によって良好な住宅地が整備されるとともに、島根県立大学や高等学校が多く立地する文教地区としての性格を有している。 ・松江総合運動公園は、昭和46年12月に都市計画決定され、多様な運動施設を兼ね備えた公園として整備し、市民のスポーツ推進と体力向上の場として広く利用されている。昭和57年にはくにびき国体の主会場として、平成16年には全国高等学校総合体育大会における水泳及びソフトテニスの会場として、また、平成28年には全国高等学校総合体育大会におけるテニス会場として利用された。また、東日本大震災を教訓に平成25年6月に改正された災害対策基本法に基づき、平成27年4月に指定緊急避難場所として指定した。 【現況】 ・都市マスタープランで位置づけた「都市の中核周辺」に位置する本地区は、山陰自動車道松江西IC及び松江中央IC周辺を中心に、スーパーマーケットや飲食店、書店、家電量販店などの商業施設が集積しており、生活利便性が高い。 ・JR乃木駅から近くバス路線も充実しているため、周辺地域からも公共交通機関でアクセスしやすく、日常生活に必要なサービスを楽しむことができる。 ・島根県立大学が立地するとともに、マンションの建設等により他地域に比べ若年層が多く居住している。 ・松江総合運動公園は、整備後40年以上が経過し、老朽化が進んでいるが、屋外のスポーツ拠点施設であることから年間を通して市内外から多くの利用者が訪れている。
課題 ・松江総合運動公園は、施設老朽化による魅力低下を招いているとともに、東京2020パラリンピックを契機に高まっている共生社会の実現に向けた諸課題(ユニバーサルデザイン等)をかかえており、計画的な再整備が必要である。特に陸上競技場は、公益財団法人日本陸上競技連盟から第2種公認を受けているが、令和3年4月12日に公認期間が満了することから、スポーツを通じた分野横断的なまちづくりに向けて誘導施設の機能を維持するためにも、平成30年度に公益財団法人日本陸上競技連盟から指摘を受けた走路を中心とする施設改修が必要である。 ・近年、全国的な豪雨災害や大規模地震による災害の発生を受けて、市民の防災意識も高まっていることから、指定緊急避難場所に指定している松江総合運動公園の避難施設の機能強化を図り、市民の安全・安心を確保することが急務である。 ・松江総合運動公園を平常時は身近なスポーツ施設として、また災害時は指定緊急避難場所として、誰もが安心して利用できるよう、公園までの安全、円滑、快適なアクセス環境を確保する必要がある。 ・2巡目島根国体が令和11年に開催されることが平成31年1月に内々定し、現在、島根県において設置された懇話会で開催意義や大会のあり方・課題が取りまとめられている。今後、島根県から示される式典・競技会場の動向によっては、松江総合運動公園敷地として確保している土地の有効活用策について検討する必要がある。 ・松江総合運動公園で行われる大規模スポーツ大会には、市内外から多くの観客・選手・関係者が訪れる一方で、観光振興によるまちづくりに結び付いていない現状がある。令和元年度に策定する松江市スポーツ推進計画においてもこのことを課題として捉え、スポーツを通じて松江市を訪れる観客等の属性・行動分析を行い、経済波及効果について検証する仕組みづくりが必要である。 ・本計画区域を含む都市機能誘導区域(JR乃木駅・島根県立大学周辺エリア)には大規模な遊休公有地(ホテル宍道湖跡地)があり、今後、交流拠点としての機能も有する松江総合運動公園との相乗効果をもたらすような有効活用が望まれている。

将来ビジョン(中長期) ●松江市総合計画(H29.2)……○松江の魅力を高める環境・都市デザインの推進　○健康都市まつえの推進　○今ある社会資本の活用と必要な社会資本の整備 ●松江市都市マスタープラン(H30.3)……○都市公園については、長寿命化計画に基づき、公園施設の計画的な更新を進める。また、災害時のオープンスペースとしての機能や住民の憩いの空間としての機能を確保するため、適切な維持管理を図るとともに、多様な用途への利活用に向けた検討を進める　○総合公園や運動公園などの広域的な公園については、計画的な施設の改修や再整備を行い、適切な維持管理を進める ●松江市立地適正化計画(H31.3)……○都市機能誘導区域における都市機能の維持、充実、強化 ●松江市公共施設適正化計画(H28.3)……○松江総合運動公園を屋外スポーツ拠点施設と位置付け、スポーツの推進を図るため有効に活用する ●松江市スポーツ推進計画(R2.3)……○ライフステージに応じたスポーツ活動の推進　○健康づくりを楽しむスポーツの推進　○夢と感動をきっかけとしたスポーツの推進　○スポーツによる地域活性化　○スポーツ活動を支える環境の整備(松江総合運動公園の再整備)							
都市構造再編集集中支援事業の計画　※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。 都市機能配置の考え方 本地区は、松江市立地適正化計画(H31.3公表)に基づく都市機能誘導区域(JR乃木駅・島根県立大学周辺エリア)に含まれており、商業機能や教育研究機能などの生活利便機能の維持・充実・強化を図り、学生をはじめとする若い世代が暮らしやすい地区の形成を目指すこととしている。 また、市内外から多くの人が集まり、観光振興と結び付けることで都市全体の経済波及効果の拡大が期待できるスポーツ機能の維持・充実・強化を図り、スポーツを通じた賑わいのある魅力的な地区の形成を目指すこととしている。							
都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方　※誘導施設を整備する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。 松江総合運動公園は、本市の屋外スポーツ拠点施設であり、令和11年の開催が内々定している2巡目島根国体の式典・競技会場の今後の動向にも配慮し、維持・充実・強化を図る。また、松江総合運動公園は市内最大の指定緊急避難場所であり、市民の災害時の安心感を高めるために、防災備蓄庫等の整備により防災機能の強化を図る。							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等							
目標を定量化する指標							
指　　標	単　　位	定　　義	目　標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	
						目標値	目標年度
松江総合運動公園の利用者数	人／年	松江総合運動公園内の施設利用者数の合計	松江総合運動公園の魅力を高めることにより、利用者数の増加が期待される。	254,328	H30	280,000	R6
成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	週1回以上、運動やスポーツ(ウォーキングや体操等を含む)をしている成人市民の割合	誰もが日常的に身近な場所で気楽にスポーツに親しむことができる環境を整えることで、スポーツに取組む機会が増え、健康寿命の延伸が期待される。	38.2	R1	65.0	R6
松江市営野球場利用回数	回／年	松江市営野球場の年間利用回数	高校野球等の各種大会で利用される松江市営野球場を整備し、利用者の利便性・満足度を向上させることで、施設利用回数の増加が期待できる。	166	R1	200	R6
災害時の安心感	%	市民アンケート調査の「あなたがお住いの地域の防災環境(災害時の安全性)について、安心だと思いますか。」という設問に対し、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人の割合	指定緊急避難場所である松江総合運動公園の防災機能を強化することで、市民の災害時の安心感が高まることが期待される。	41.4	R1	70	R6

計画区域の整備方針	
【整備方針1】スポーツと健康づくりや観光振興などを結び付け、既存ストックを活用したスポーツによるまちづくりを分野横断的に進める 本市の屋外スポーツ拠点施設である松江総合運動公園を活用し、スポーツに親しむ市民の割合を高めるとともに、スポーツを通じて本市を訪れる観光客の増加を図り、スポーツを通じた賑わいのある魅力的なエリアとして整備する。 スポーツと観光振興に結び付けたまちづくりを推進し、経済波及効果を高めるためには、スポーツ観戦や大会参加のために本市を訪れる観客・選手等の属性・行動分析を行い、ターゲットを絞って戦略的に取り組むことが求められることから、松江総合運動公園(陸上競技場)をホームグラウンドとする松江シティFCのホームゲームに合わせたアンケート調査を行い、必要なデータ収集と分析を行う。	■基幹事業 ・公園：松江総合運動公園 □提案事業 ・事業活用調査：アンケート調査
【整備方針2】災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを進める 松江総合運動公園は、指定緊急避難場所に指定しているため、災害に備えた避難施設の機能強化を図り、災害時における近隣住民の避難経路及び第一次緊急輸送道路に指定されている山陰自動車道の機能確保のために、山陰自動車道に架かる橋梁の長寿命化対策を行い、災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせるエリアとして整備する。 また、緊急避難場所としての機能をより一層発揮させるため、松江総合運動公園敷地内に防災備蓄庫及び災害時に利用するマンホールトイレを整備する。 加えて、本地区を含む立地適正化計画区域の災害リスクの分析を行い、誘導区域内で行う防災・減災対策、安全確保策を定める「防災指針」の追記など立地適正化計画の改定を行う。	■基幹事業 ・道路：橋梁長寿命化、剥落防止施設設置(市道八曾利公園線：乃木橋) ・道路：剥落防止施設設置(市道乃木小学校公園線：ふれあい橋) ・地域生活基盤施設(地域防災施設)：防災備蓄庫整備 ・地域生活基盤施設(地域防災施設)：マンホールトイレ □提案事業 ・地域創造支援事業：マンホールトイレ上屋等の設備購入 ・事業活用調査：立地適正化計画の改定
その他	
公園の立地や特性等を考慮しつつ、多様な用途による利活用を図るため、「Park-PFI制度」などの活用について検討を行う。	

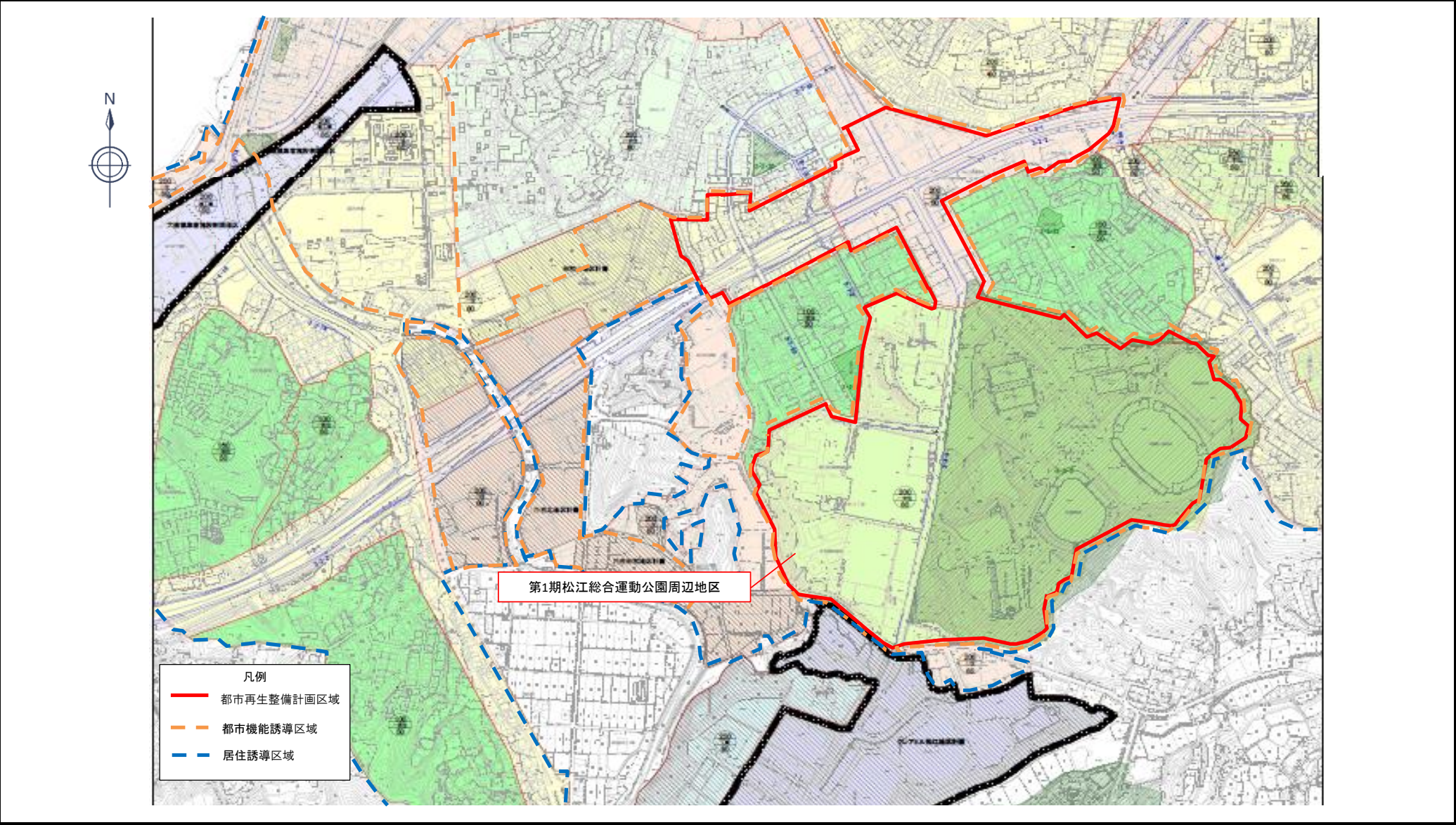
様式(1)-④-1

(金額の単位は百万円)

...A

.4 ...B

第1期松江総合運動公園周辺地区(島根県松江市)	面積	75.5 ha	区域	上乃木4丁目、上乃木9丁目、上乃木10丁目、浜乃木6丁目、浜乃木7丁目、 浜乃木8丁目の各一部
-------------------------	----	---------	----	--



松江総合運動公園周辺地区(島根県松江市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

